

## 医療法人社団優恵会特定認定再生医療等委員会 議事録

### 1. 開催日時・場所

日時：2025年3月21日（金） 19:00～19:05

場所：東京都品川区西五反田 4-31-17 MYビル 4F 医療法人社団優恵会及びWeb

### 2. 出席者

氏名	特定再生医療認定委員会の場合	第三種再生医療等提供計画のみに係る審査等業務を行う場合	男女	出欠席
井上 肇	②再生医療等	a-1. 医学・医療 1	男	○
寺村 岳士	②再生医療等	a-1. 医学・医療 1	男	○
村上 富美子	③臨床医	a-2. 医学・医療 2	女	○
廣瀬 嘉恵	③臨床医	a-2. 医学・医療 2	女	○
市橋 正光	③臨床医	a-2. 医学・医療 2	男	×
矢澤 華子	①分子生物学等	a-2. 医学・医療 2	女	○
藤田 千春	④細胞培養加工	c. 一般	女	○
土橋 泉	④細胞培養加工	c. 一般	女	○
井花 久守	⑤法律	b. 法律・生命倫理	男	○
相羽 利昭	⑥生命倫理	b. 法律・生命倫理	男	○
井上 永介	⑦生物統計等	c. 一般	男	○
山崎 美千子	⑧一般	c. 一般	女	○

※ 再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則(平成二十六年九月二十六日厚生労働省令第百十号)改正後第六十三条の規定する開催要件を充足している

### 3. 技術専門員

### 4. 再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称・管理者

医療法人讃高会 枚方東整形外科病院

高井 亮輔

5. 再生医療等の名称  
変形性関節症に対する多血小板血漿 (PRP) 関節内投与療法

6. 審査書類の受領日  
2025年1月23日

7. 審議内容

井上肇：医療法人讃高会枚方東整形外科病院より、変形性関節症に対する多血小板血漿 (PRP) 関節内投与療法についての定期報告審査です。本治療は第2種の再生医療技術に該当し、昨年1月12日から本年1月11日までの1年間に34症例35件のPRP治療を実施しております。この35件全てにおいて、有害事象はなく、あるいは疾病等に因果関係のある事象は報告されておられません。従って安全性について問題はなかったと評価されております。35件の結果は、肩と足が各1症例ずつですので、これをもって統計学的や有効性については言えませんが、症状の改善が認められ、有害事象もないとされております。最も多かったのは膝の症例で32症例あり、そのうち無効症例が7症例、軽減から改善、著効までの分類を有効（あり）と判断すると、有効率が72%ということです。著効が6例、改善が10例、軽減が9例、いずれもVASの評価に由来するものです。評価期間が2ヶ月から7ヶ月、2ヶ月、1ヶ月とばらつきがあり、患者さんの再来院がなかったということで、評価の中で完了できなかったことが問題なるかもしれません。しかし、いずれも来院されなかった患者さんは、改善を認めている患者さんであり、状態が良くなると来院されないという現象だと思われます。しかしながらその中で、追える限り経過観察された結果が、先のような72%の有効という結果になっております。いずれも有害事象は認めておりません。利益相反に関しては、自費診療であるため該当しないです。以上の報告をもちまして、本医療技術のご評価をいただきたいと思っております。有害事象も発生せず、かつ7割以上の患者さんにQOLの改善が認められ、経過観察、定期報告が行われており、特段の問題はないかと思われます。定期的な経過観察は、患者さんの未来院で評価ができない部分がありますが、その点は今後の努力を促す以外ありません。したがって、本医療技術に関しては適正と評価して次年度以降の継続に問題がないという意見書の判断をさせていただきたいと思っております。ご意見が無いようでしたら、意見書の発行をさせていただきたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。それでは、適正の評価として判断をさせていただければと思っております。

8. 結論

承認 11名

否認 0名

当委員会は、再生医療等提供計画が、再生医療等の安全性の確保等に関する法律及び施行規則に準拠した再生医療を提供するものと判断する。以上に鑑み、今回審査した定期報告について「適正」と判定する。